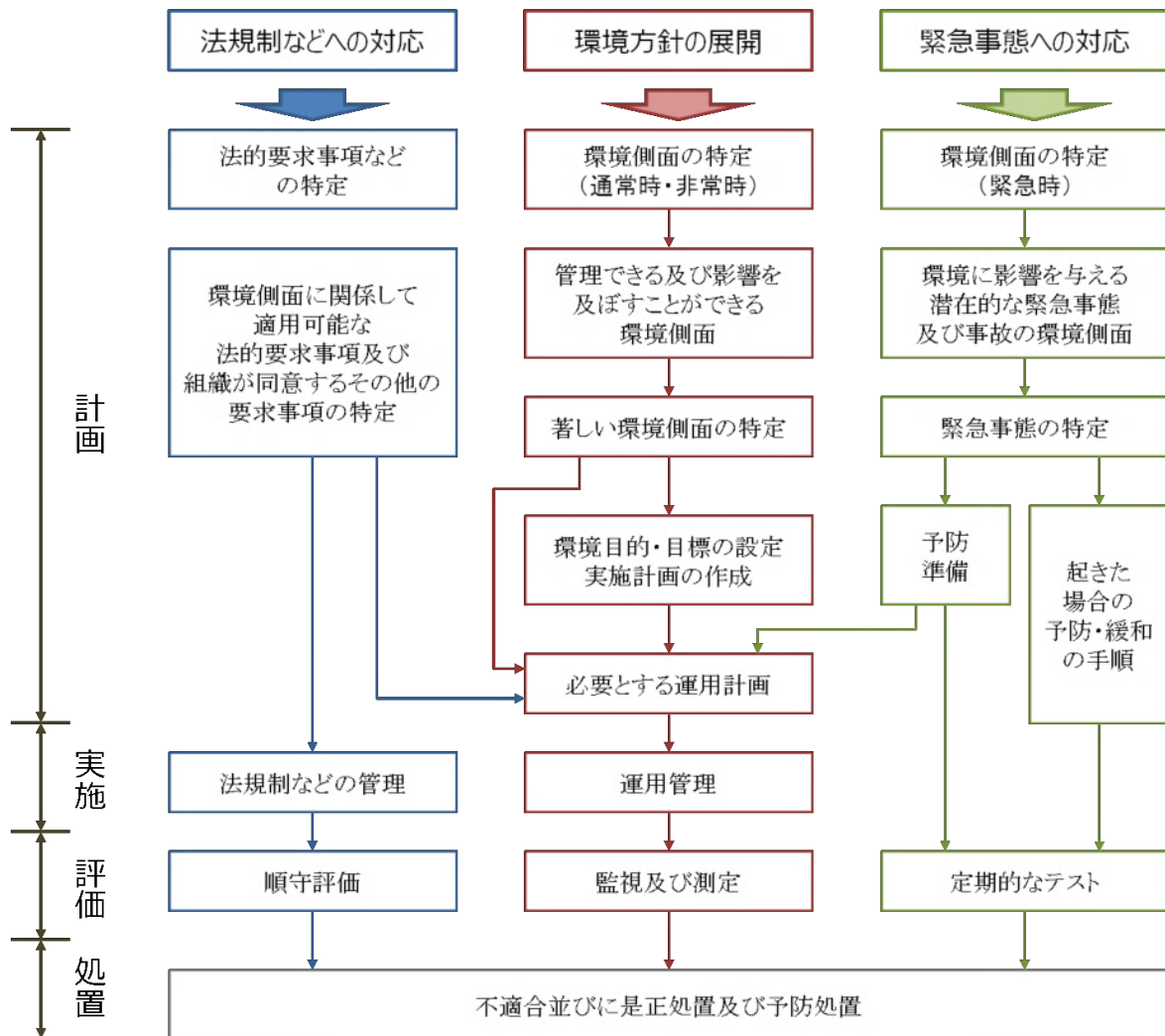
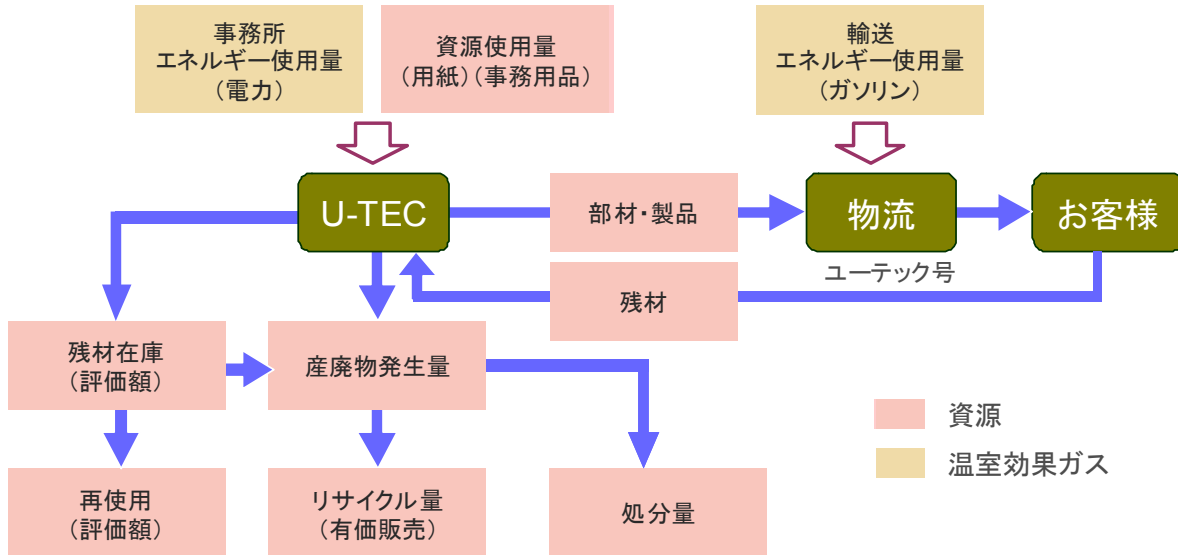


■ 環境管理の構成



■ 環境負荷の全体像

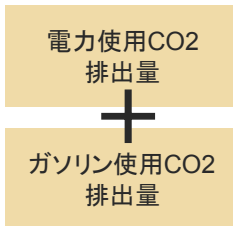
下記の図は、事業活動におけるエネルギーや資源の使用量、どの程度リサイクル・廃棄されるかなど、環境に対する負荷をライフサイクルの流れでとらえたものです。この図は、直接的に把握かつ管理可能な項目に関する主要な環境負荷を示しています。



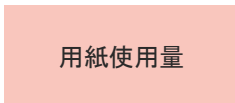
■ 環境指標

ビジネス活動のライフサイクルを考慮し、自社で把握かつ改善に向けた努力が可能な項目を中心に、独自の環境指標を設定します。この環境指標は、ビジネス活動のライフサイクルから生じている環境への影響を可能な限りの確に把握し、実施する環境施策がライフサイクル全体での環境負荷の削減につながっているかを監視するための指標で、以下の7つを設定しています。

■ 温室効果ガス指標



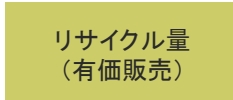
■ 用紙指標



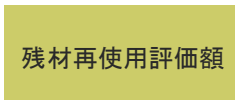
■ 産廃指標



■ 再資源化指標①



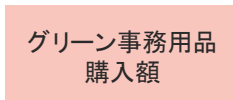
■ 再資源化指標②



■ 用紙節約指標



■ グリーン指標



プリント=印刷+コピー+FAX(受信)

■ 環境効率

次の指標がビジネス規模に対して効率的なものかどうかを把握するため、下の式で環境効率を定義し、個別目標を設定します。

■ 温室効果ガス指標

■ 用紙指標

■ 産廃指標

$$\text{環境効率} = \frac{\text{売上高}}{\text{環境負荷(環境指標)}}$$

■ 環境負荷低減度

次の指標がビジネス規模に対してどの程度、負荷低減しているかを把握するため、下の各式で環境負荷低減度を定義し、個別目標を設定します。

再資源化指標①

$$\text{環境負荷低減度} = \frac{\text{再資源化指標①}}{\text{産廃物発生量}}$$

再資源化指標②

$$\text{環境負荷低減度} = \frac{\text{再資源化指標②}}{\text{残材在庫評価額} + \text{残材入庫評価額}}$$

用紙節約指標

$$\text{環境負荷低減度} = \frac{\text{用紙節約指標}}{\text{プリント総カウント数}}$$

グリーン指標

$$\text{環境負荷低減度} = \frac{\text{グリーン指標}}{\text{事務用品総購入額}}$$

29年度活動目標

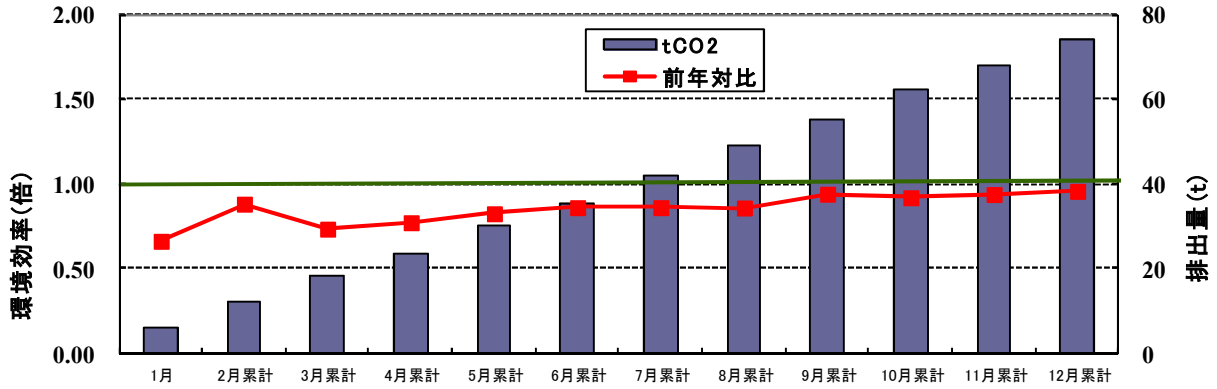
分野	環境影響	環境目的	行動指針	評価行動	目標	部門と役割	実績報告	
地球温暖化に関する取組	Co2 排出	効率的なガソリン使用	アイドリングストップ 急発進・急停止の抑制 使用ガソリン量に対する収益向上	ガソリン使用量のトレース/月次 Co2の排出量算出/月次	温室効果ガス 指標に対する 環境効率を 前年比以上	環境管理責任者: 各部門から報告された値を台帳に集計し環境活動レポートを作成	台帳:「環境管理(維持・活動)」 HP上: 活動報告	
			エコカーの導入	検討				
		効率的な電気使用	不必要な照明の OFF 退出時の機器の電源 OFF 暖房(℃)、冷房(28℃) 設定 使用電力量に対する収益向上	使用電力量のトレース/月次 Co2の排出量算出/月次				
			照明(蛍光灯)の LED 化	本社事務所 20 本以上を LED 化				
物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組	天然資源の消費	有用なコピー用紙の使用	裏紙再利用の推進 両面コピー/印刷の推進 用紙使用量に対する収益向上	コピー用紙の使用量の トレース/月次 プリンタ、複合機のカウンタの トレース/月次	用紙指標に対する環境効率を前年比以上	管理部(総務): コピー用紙の使用量、電力使用量の報告(月次)	請求書等のエビデンスまたは、メールにて	
			ワークフローの IT 化 配布資料の印刷→PDF 化	検討	用紙指標の環境負荷低減度 15%			
		グリーン購入法	グリーン製品の積極的な購入	全文具に対する グリーン文具の購入額の トレース/月次	グリーン指標の環境負荷低減度 60%			
	産業廃棄物	廃棄物の削減と再資源化	残材の再利用	残材を月次管理(入庫・出庫「再利用または実廃棄」状況を把握)	再資源化指標 ②の環境負荷低減度 50%	再資源化指標 ①の環境負荷低減度 30%	管理部(購買): 残材の管理状況の報告(月次) 技術部: 残材の積極的な利用推進 産廃の分別 管理部(業務): ガソリン使用量、産廃排出量、有価販売量の報告(月次) 産廃の分別 各営業部: 残材の積極的な利用推進	Excel ファイル「再利用入出庫 LOG」に集計
				産廃物の有価販売	総排だ産廃量のトレース/月次 有価販売量のトレース/月次			

29年度監視測定項目

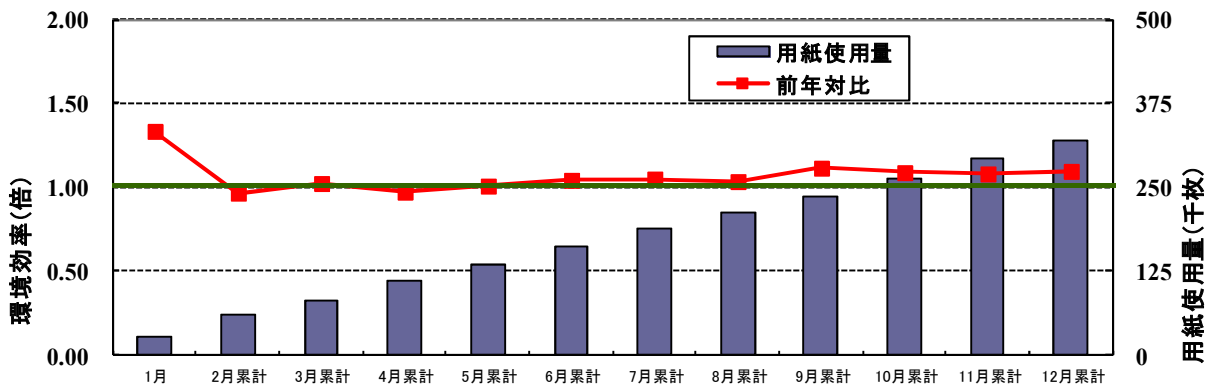
物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組	Co2 排出 廃棄物 水質汚濁 天然資源の消費	火災発生防止	火元の確認 所定場所での喫煙 電源コンセントの整頓・清掃	本社 1F・8F、埼玉にて消防計画に基づき【自主点検チェック票(日常)「火気関係」】に毎日記入		管理部(総務): チェック表の集計と保管 全部門: チェック表の記入
	産業廃棄物 法令順守	産業廃棄物の適正な処理	マニフェスト伝票の B 2, D, E 表の管理	マニフェスト伝票の B 2, D, E 表の返送日確認し台帳に記録		管理部(業務): 伝票の管理・台帳記入、保管
		再資源化	一般ゴミの分別	分別のゴミ箱を用意 ・燃えるゴミ ・プラスチック等燃えないゴミ ・カン ・ペットボトル		全部門: ゴミの分別実施
	職場環境の悪化	清潔な職場環境の維持	不要文書類の廃棄 整理整頓 フロアの掃除	「作業環境改善手順書」に準拠		全部門: 「作業環境改善手順書」準拠

■ 2017年パフォーマンス（環境効率）

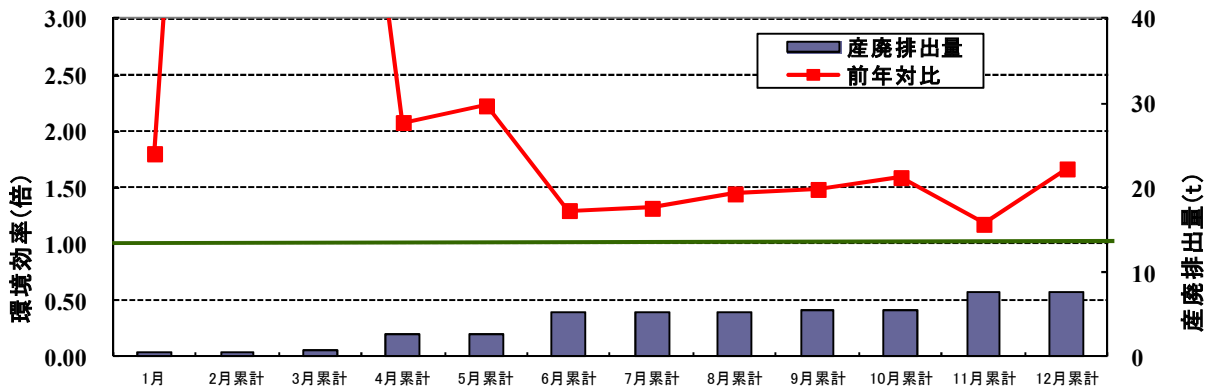
温室効果ガス指標(排出量:t)



用紙指標(使用量:枚)

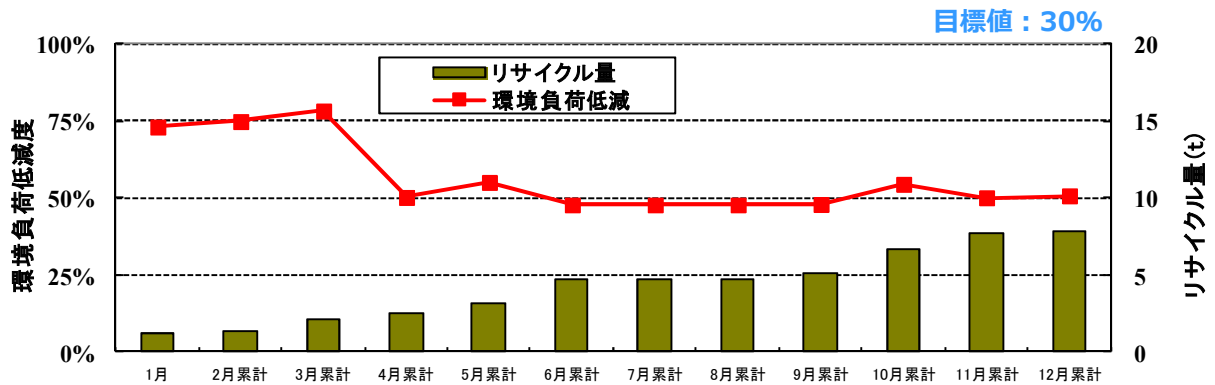


産廃指標(排出量:t)

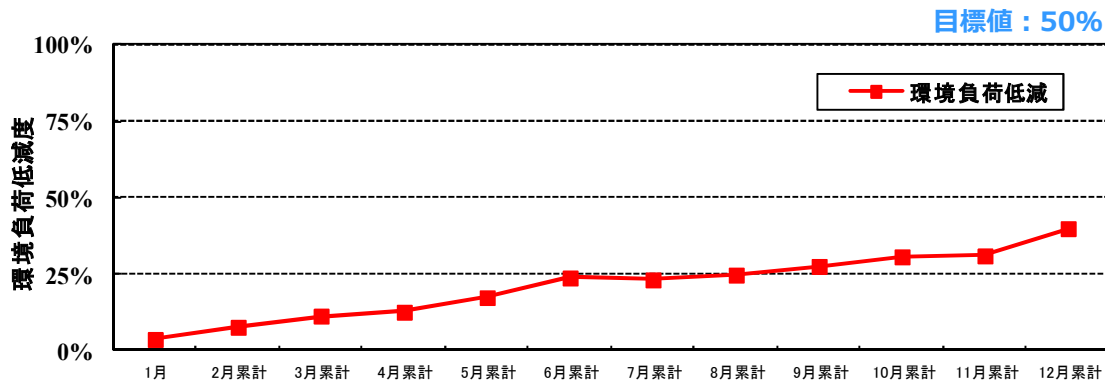


■ 2017年パフォーマンス（環境負荷低減度）

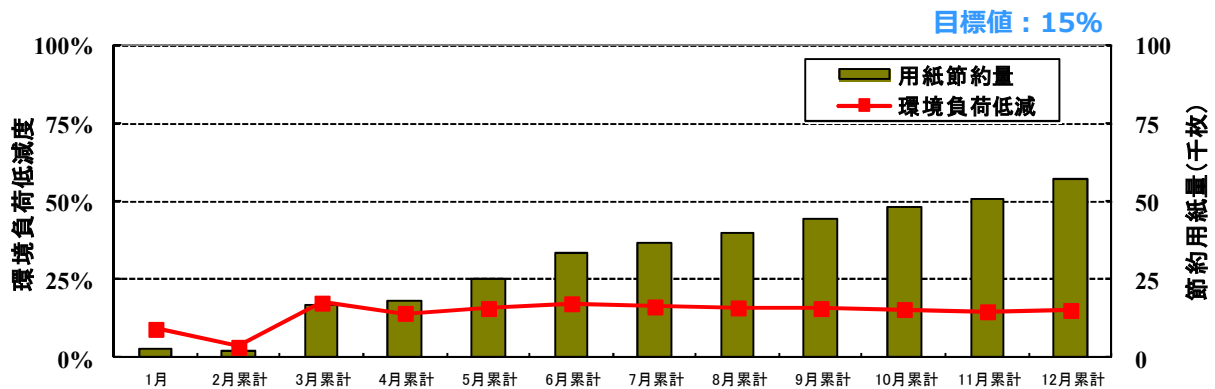
再資源化指標①



再資源化指標②



用紙節約指標



グリーン指標

